

富緑の少年隊入隊式



4月17日(日)富運動公園で平成23年度富緑の少年隊入隊式が行われました。
13名の隊員を代表し6年生の松葉美穂さんが「美しい自然に恵まれた故郷の緑を愛し、健康で心豊かな社会人となるためがんばります」と誓いの言葉を述べました。
入隊式のあと運動公園の斜面に桜の木を記念に植樹しました。

七色櫨見ごろ

「七色櫨」の愛称で親しまれている櫨の木が、鮮やかな色を見せはじめています。

県立森林公園に行く途中、羽出川沿いの山すそにあるこの櫨の木は、「虹の木」の別名もあり、ブナ科のウラジロガシの一種です。

どうして色が変わるか原因は今でも分かっていないが、四季を通じ葉の色が移り変わる事から「七色櫨」と呼ばれ親しまれています。

変化の速度や色合いは毎年違い、金色まで変わらない年もあります。

今の時期は目の前に広がる



田んぼの水面に映りこんだ姿も見事です。

所有されている安藤光信さんは、「今年の変化は順調。皆さんに楽しんでほしい」と話していました

実もならず、取り木やさし木もできない「七色櫨」の色の移りかわりをお楽しみください。

羽出神社お田植祭

5月4日(水)羽出神社でお田植祭が行われました。境内の隅に砂を盛り上げ、苗に見立てた杉の枝を立てます。

牛の格好をした者が「まんぐわ」を引き、牛使いが牛を操りながら代かきをします。仕上げに「くわじろ」をした後、参拝者全員で手に杉の枝を持ち、輪になって囲み田植え歌を歌いながら時計回りに進みます。



手に持った杉の枝は持ち帰って各々苗代田へ立てて豊作を祈念します。

カジカガエル・モリアオガエル

名前の由来が鹿の鳴き声に似ていることから河鹿とも表します。奥津小唄にも歌われ、奥津温泉街を流れる吉井川では今カジカガエルの鳴き声が聞こえています。

また、木の上に泡につつまれた卵をうみつけることが知られているモリアオガエル。もう少し時期が早いのかまだ多くは見られませんがこちらも町内で見かけることができます。



モリアオガエルの卵



モリアオガエルにおぶさりご満悦なカジカガエル